しもわり

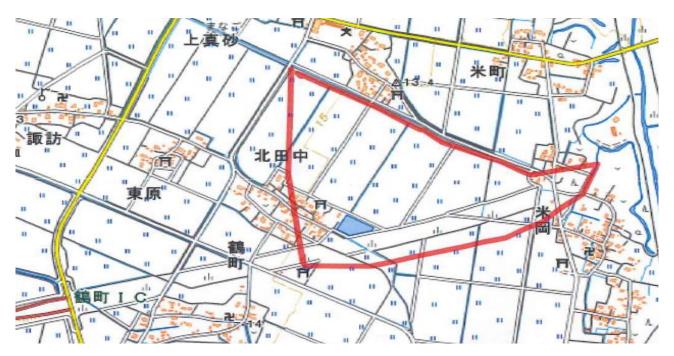
# 上越市 下割遗跡 遗物展示会資料

国土交通省高田河川国道事務所公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

1 会期:令和2年10月27日(火)~10月31日(土)

# 2 下割遺跡はいつ発見された?

下割遺跡は 1999(平成 11)年に県営ほ場整備事業に伴う試掘調査で、新しく発見された遺跡です。その後、国道 253 号上越三和道路建設に伴う試掘調査で、2001(平成 13)年から 2009(平成 21)年まで、5 回にわたる試掘調査を行い、およそ東西 950m、南北 750mにわたる広大な遺跡であることが分かりました。遺跡名は最初の試掘調査範囲だった上越市栄闘字下割の小学名から付けられました。現在、遺跡の範囲は北笛中、鶴町まで拡大しています。これまでに上越三和道路建設に合わせ、2002(平成 14)年から 2020(令和 2)年まで 8 回の発掘調査を行っています。



下割遺跡範囲 (赤線内) 地理院地図 GSI Maps に加筆 (縮尺任意)

#### 3 8回の発掘調査で分かったこと

下割遺跡は面積も広大ですが、遺跡の時代・時期も縄文時代から近世まで多岐にわたります(4P 年表参照)。 ここでは各時代別に調査の成果をまとめます。

#### ① 縄文時代

上越市内には多数の縄文時代の遺跡がありますが、その多くは丘陵部にあります。低湿地が広がる高田平野には縄文時代人の活動の足跡は点々とありますが、定住を裏付ける竪穴建物や掘立柱建物などは見つかっていません。2020年の調査区は、2002年の試掘調査で現地表面から-4mの深さで、縄文時代後期の土器が約100点、

建物の柱とみられる柱根 1 本が発見された範囲に当たることから、ついに集落の発見なるかと期待されています。

#### ② 弥生時代

河川跡から弥生時代後期の壺の破片が少量見つかっています。

# ③ 古墳時代 ※飛鳥時代も含む

集 落 これまでの調査で掘立柱建物 3 棟、井戸 1 基、周溝状遺構 1 基等の他、河川から古墳時代前期から中期の遺物が多量に出土しています。掘立柱建物の柱の下には、沈下防止のための礎板が敷いてありました。

出土遺物 在地の土師器に加え、畿内・東海地方の影響を受けた ものがあります。特に畿内系外来土器であるタタキ甕が多数出土 しました。ヒスイの原石(前期前半)と勾玉未成品(後期)が出 土しています。2020 年度の調査では、古墳時代前期の土器と後期 の北方系土器が出土しています。



古墳時代後期の土器(北方系)

## ④ 奈良時代から平安時代

**集 落** 奈良時代から平安時代の集落が複数見つかっています。2020 年の調査では自然流路の中から遺物が大量に出土しています。また、9世紀頃の曽の畝とみられる小溝が多数検出されています。どのような作物を栽培していたかは、これから埋土から種子や花粉を採取し分析します。大きな木材と大量の炭化物で埋められた溝からは大量の焼けた米が出土しました。近くに火事にあった米蔵があり、焼失した米を溝に廃棄した可能性もあります。

**出土遺物** 遺物は8・9世紀の須恵・土師器の食器(森・蓋・椀類)や貯蔵卓(鑵・壺類)、9世紀~10世紀の



鉄製紡錘車

墨書土器「太」

一次和陶器が出土しています。
10世紀中ごろの近洋産の線和陶器も出土しています。
12世紀の中国産首磁水洋、
青首磁梅瓶などの貴重ないます。
40世紀の中国産首磁水洋、
高力ずかに出土しています。
須恵器の杯には「×」とで「名」と書いたものや、墨で方名」と書いた「墨書土器」が出土しています。また、杯や蓋といます。また、杯や蓋を視に転用したものも見られ

ます。これらの遺物から集落内に有力者の存在が伺えます。2020年の調査では自然流路から鉄製紡錘革(紡いだ糸に撚りをかける弾み車)が出土しています。畠とみられる畝状小溝からは、土師器椀に墨で「太」と書いた「墨書土器」や須恵器杯蓋の転用硯も出土しています。

#### ⑤ 鎌倉時代~室町時代~近世

屋敷と集落 複数の集落と水田域が見つかっています。鎌倉時代末~南北朝・室町時代に当たる13世紀後半~

14 世紀代の集落が中心です。15 世紀の遺物も少量あることから断続的に集落が営まれていたようです。上杉謙信(1530-1578)公が活躍する前の時代です。

2002・2003 (H14・15) 年の調査では菱形に区画された溝に囲まれた屋敷地が見つかっています。掘立柱建物が 23 棟、井戸 40 基等が検出されています。井戸はすべて素掘り(上・中越の特徴?)です。複数の屋敷地や集落間は道で繋がれていたと考えられます。

水 田 中世〜近世の水田区画が集落の西側で見つかっています。水田は飯田川左岸の自然堤防上から西側へ向かって標高が下がるので、南北方向の畦畔を一部切って氷草として田奈いに水を流しています。飯田川の自然堤防近くは標高が高いので水田区画は小さく、西側の平坦地に向かうほど水田区画は大きくなっています。また、南の山地から北の海岸部へも標高が下がりますので、東西方向の畦畔の一部を切り取って水口として、田伝いに水を流しています。水田の耕作土から銭貸が10数枚出土しています。水田での祭祀が行われていた可能性があります。銭貨は北菜銭が多いようです。

出土遺物 現在の石川県の能登半島の先端にある森州市付近で作られた、珠洲焼が多く出土しています。 諸蘇や甕・壺などがあります。 擂鉢が最も多く粉'食文化が広がっていたようです。 中国産の青磁機が出土しています。 中国産の文物は「詹物」とよばれ珍量されていました。 朝鮮半島で作られた李朝 陶器の皿も出土しています。 16世紀後半~17世紀初頭頃の瀬戸焼の笑質茶碗が出土していることから、喫茶をたしなむ人々がいたことが分かります。 京都領藩産(砥石で有名)の硯が3点出土しています。 上越市は富山県に近い為、近世の越中瀬戸焼 (加賀藩が瀬戸から立人を呼び作らせた陶器) が出土しています。





舟形木製品

木製品は多種多様なものが出土しています。 イスノキの材で作られた櫛が出土しています。 イスノキは新潟では生育しないので製品か材 が持ち込まれたと考えられています。中世から 近世の水田耕作土から「セんふへもミ」と書い た木簡が出土しています。カタカナとひらがな が混在して書かれていますが、漢字で書けば

## 4 まとめ

今回の展示会ではスペース等の関係で出土遺物のほんのわずかしか展示できませんでしたが、下割遺跡の縄文 時代から近世までの長い歴史の一端をご紹介しました。発掘調査に日々ご協力いただいております地域の皆様に は、大変感謝いたしております。今年度の発掘調査はもう少しかかりますが、今後の調査成果にご期待ください。

# 年 表

年代	時代 日石器時代		日本の主なできごと 日本列島に人が住み始める ナイフ形石器が使われる 気候の寒冷化により、海水面の低下がピークになる 細石刃が使われる	新潟県の主なできごと 川沿いの段丘や丘陵に人々が住み始める	主な県内の遺跡 大角地遺跡(糸魚川市) 上ノ平遺跡・吉ヶ沢遺跡(阿賀町) 円山遺跡(阿賀町) 荒屋遺跡(長岡市)
LE 005					
5,000					
300	縄文時代		土器や弓矢があらわれる 稲作が伝わる	集落がつくられる (定住化が進む) 火焔型土器が流行する	百塚西C遺跡(小千谷市) 大堀遺跡(妙高市) 大武遺跡(長岡市) 五丁歩遺跡(条風川市) 五丁歩遺跡(条魚川市) 江添遺跡(胎内市) 青田遺跡(新発田市) ★下割遺跡
300					
BC AD	弥生時代		金属器が伝わる 邪馬台国の女王卑弥呼が魏に使者を送る	農耕集落が形成される 高地性環濠集落が盛んにつくられる	大武遺跡(長岡市) 狐塚遺跡(阿賀野市) 古津八幡山遺跡(新潟市) 吹上遺跡(上越市)
			前方後円墳がつくられる	各地に古墳がつくられる	★下割遺跡
300	古墳時代		大和政権の全国統一が進む	古墳の数が増加する	余川中道遺跡(南魚沼市) 黒田古墳群(上越市) 奈良崎遺跡(長岡市)
600			乙巳の変		
		飛鳥時代	律令体制づくりが始まる	越の国が燃える水、燃える土を献上する	山畑遺跡(上越市) 行屋崎遺跡(田上町) 大沢谷内遺跡(新潟市)
710			平城京に都が移る	出羽国成立、越後国域確定	延命寺遺跡(上越市)
	奈良時代		地方の役所が整備される 東大寺の大仏開眼供養会が行われる	国分寺がつくられる	今池遺跡(上越市) 本長者ヶ原廃寺(上越市) 山三賀Ⅱ遺跡(聖籠町) ★下割遺跡
794	平安時代		平安京に都が移る		
			遣唐使を廃止する 藤原氏が政治の力を握る	越後・越中国で地震発生	滝寺古窯跡群(上越市) 岩ノ原遺跡(上越市) 西部遺跡(村上市) ★下割遺跡
1185	鎌倉時代		源頼朝が鎌倉幕府を開く 源頼朝が征夷大将軍となる	平野の開発が盛んになる 親鸞が越後に流される 順徳上皇が佐渡に流される 日蓮が佐渡に流される	住吉遺跡(新発田市) 木崎山遺跡(上越市) 東原町遺跡(柏崎市) 山岸遺跡(糸魚川市) 大下割遺跡
1338	室町時代		足利尊氏が室町幕府を開く 足利尊氏が征夷大将軍となる 応仁の乱が始まる	上杉憲顕が越後守護となる	新町遺跡(阿賀野市) 堀越館跡(阿賀野市) 砂山中道下遺跡(新発田市)
				上杉謙信が武田信玄と戦う	★下割遺跡 春日山城(上越市)
1573	安土·桃山時代		豊臣秀吉が全国を統一する		丘江遺跡(柏崎市)
			関ヶ原の戦い		木田遺跡(上越市) 福島城(上越市)
1603	江戸時代		徳川家康が征夷大将軍となる	上杉景勝が会津に国替えとなる 佐渡で金・銀の採掘が盛んになる	鍋屋町遺跡(上越市) 高田城(上越市) 近世新潟町(新潟市)
1868	明治・大正・昭和・平成		明治維新 日清·日露戦争 第一次世界大戦	戊辰戦争がおこる 今の新潟県ができる	
	四次,大小。	i和" 半成		1	1